

現場と密着した最新の試験研究成果を発表

1 月 25 日に京都市内で畜産技術業績発表会が開催され、当センターからは、粳米給与によってブロイラーの食中毒細菌感染を抑制する技術、水酸化カルシウムを活用した安価な鶏卵洗浄システム、鳥インフルエンザウイルス不活化装置の開発、飼料米普及の取り組み、京都マニュアル子牛制度、和牛の増頭や改良技術についての最新の研究成果を発表しました。

助言者からは、「着眼点が優れている」、「普及が期待できる」、「タイムリーな内容である」等高い評価を受けました。今後も、これらの研究成果を積極的に広報し、広く普及させていきます。



当センター研究員の発表